

地域医療連携だより

やまびこ

発行日：平成 29 年 4 月 発行：高山赤十字病院 高山市天満町3丁目11番地 TEL 0577-32-1111 発行責任者：地域連携課



常勤麻酔科医 鬼頭医師が
着任しました

高山赤十字病院編
「外国人患者対応マニュアル」が
発刊されました

- 退任のご挨拶
- 第6回 地域連携講演会・意見交換会の開催報告
- 新任医師の紹介



常勤麻酔科医の着任について

副院長・麻酔科部長・外科部長・救命救急センター長 白子 隆志

予てから待望された麻酔科常勤医が平成29年2月から、岐阜大学麻酔科医局より鬼頭和裕先生（麻酔科学会専門医）が着任しました。

当院では、平成28年に約3000例の手術（うち全身麻酔が約1100例）が行われましたが、各領域での内視鏡手術など高度医療のニーズによって全身麻酔は益々増加傾向にあります。しかしながらこれまで、産科領域、小児外科領域などでリスクの高い手術では、常勤麻酔科医が不在を理由に都市部の病院に手術のために紹介することがあり、患者さんご家族に負担をおかけすることがありました。今後これらの症例が当院で実施できるようになり、地域の皆さんに「医療における安心安全」が充実するものと確信しております。

また、多くの研修医（平成28年度14名）を受入れ、医師臨床研修教育を実施している当院にとって、麻酔科研修病院になり質の高い教育を行うことで、全身管理のできる臨床医を輩出し、地域に社会貢献できると考えています。

最後に、高山赤十字病院が高度医療の充実を図り、地域の皆様の利便性を確保することにおいて重要な一歩が踏み出せましたので、今後も当院に貴重な手術症例をご紹介いただければ幸いです。

着任のご挨拶

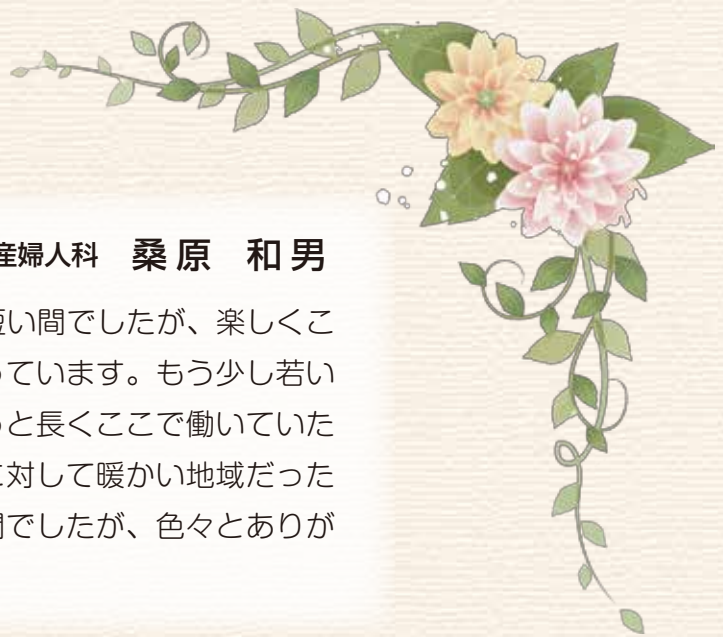
岐阜大学医学部附属病院より赴任しました麻酔科鬼頭です。2月より赴任し高山の冬の寒さを身にしみている今日この頃です。麻酔科医として手術における安全性の向上に貢献していきたいと思しますのでよろしくお願いいたします。



退任のご挨拶

産婦人科 桑原 和男

平成27年10月から、一年5か月と短い間でしたが、楽しくご高山赤十字病院で勤務できたと思っています。もう少し若いうちからここに勤務していたら、きっと長くここで働いていただろうと思うほど、暮らし易く、人に対して暖かい地域だったというのが率直な気持ちです。短い間でしたが、色々ありがとうございました。



眼科 高井 祐輔

約4年に渡り高山赤十字病院眼科を常勤として勤務させて頂いた高井祐輔です。

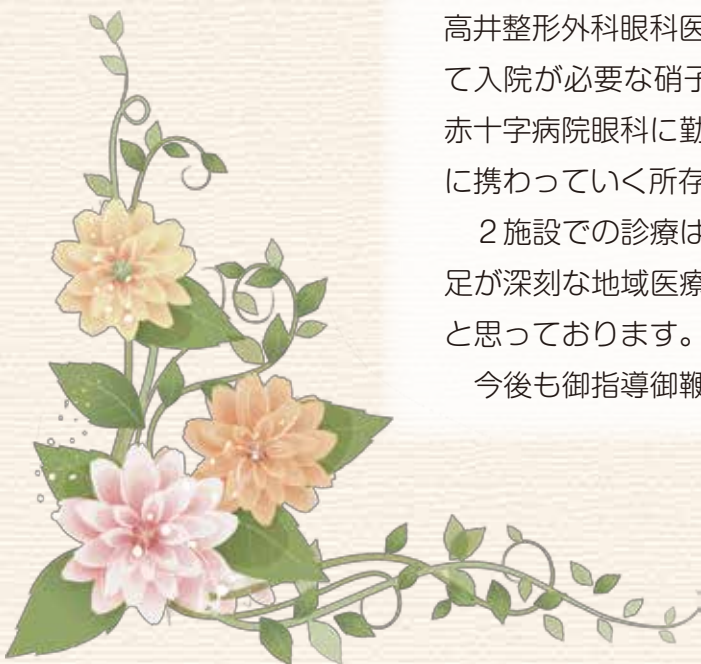
2017年4月より実家である高井整形外科眼科医院および高山赤十字病院眼科を兼任させて頂く為に高山赤十字病院常勤医としての職務を退任させて頂くこととなりました。

1人常勤となつてからは飛騨地区眼科 硝子体疾患の受け入れに対し満足できる状態ではありませんでした。

今後日帰り手術が可能な白内障手術および硝子体手術を高井整形外科眼科医院にて施行し、高山赤十字病院眼科にて入院が必要な硝子体疾患を中心に2017年4月から高山赤十字病院眼科に勤務する永井医師のバックアップ等診療に携わっていく所存であります。

2施設での診療は初めての試みではありますが、医師不足が深刻な地域医療の新しい形態として努力していきたいと思っております。

今後も御指導御鞭撻のほど何卒宜しくお願い致します。



第6回 地域連携講演会・意見交換会の開催報告

平成29年2月18日（土曜）16時より「第6回 地域連携講演会・意見交換会」が、地域の先生方38名、医療従事者や行政の方24名、また当院からは医師・看護師等42名、総勢104名の参加のもと開催されました。

講演会には『岐阜大学大学院 医学系研究科 腫瘍制御学講座 放射線医学分野教授 松尾政之先生』をお招きいたしましてご講演いただきました。

まず、当院より「高山赤十字病院の地域連携の現状」として、地域医療支援病院の役割と実績のほか、「赤ちゃんにやさしい病院（BFH※）」「病院機能評価の受審」「ぎふ清流ネットへの参加」の取組みについて報告させていただきました。

※ Baby Friendly Hospital

次に、講演会は『岐阜県における放射線医療－全国との比較－』を演題として、がん治療の三本柱の一つである放射線治療は、岐阜県下においては充足率の課題があるとしつつ、最新治療の現状について、症例や欧米との治療実績の比較を交えながらご講演いただきました。

今後、地域で完結できる放射線治療の環境整備にご尽力いただけるというお言葉は、とても心強く感じました。

また、普段の情報のやり取りは、電話や文書が主であり、もしかすると事務的になるかもしれませんが、引き続きの意見交換会では、実際にお会いすることで、ご歓談いただけたかと存じます。

この場をお借りして、ご出欠いただきました方々へ御礼を申し上げると同時に、当院は地域医療支援病院として、今後とも地域との円滑な連携が行えるよう、努めていきたいと考えております。



松尾教授による講演会の様子



新任医師の紹介



外科部長 **足立 尊仁** (あだち たかひと)

2017年4月より高山赤十字病院に赴任しました、足立と申します。以前にも当院に勤務させていただきましたが、15年ぶりにもどってまいりました。今までの経験を生かし、また更なる精進を行い、飛騨地区の皆様方に少しでもお役にたてるよう頑張ります。病院スタッフ、患者様とともに成長していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



産婦人科部長 **矢野 竜一郎** (やの りゅういちろう)

岐阜大学医学部附属病院より赴任致しました矢野と申します。婦人科内視鏡手術を専門として、現在まで3000件以上の実績を重ねて参りましたが、飛騨高山の全ての女性のために、充実した産婦人科診療を24時間365日、「これでもか！」とのほど提供させていただきますので、何卒宜しくお願い申し上げます。



内科副部長 **高田 淳** (たかだ じゅん)

岐阜大学医学部附属病院より赴任しました高田淳と申します。消化器、特に消化管を専門としております。高山・飛騨の医療に貢献できるよう努めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。



眼科副部長 **永井 博之** (ながい ひろゆき)

4月に眼科医師として赴任しました永井と申します。
今まで、静岡県、三重県、愛知県の各地で勤務して参りましたが、岐阜県で働かせていただくのは初めてとなります。
これから飛騨高山地区の地域医療に貢献できるよう、精一杯頑張らせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



循環器内科 **上野 貴弘** (うえの たかひろ)

岐阜県総合医療センターより参りました、循環器内科の上野貴弘です。高山赤十字病院には初期研修医の際に地域医療研修でお世話になったことがあり、非常に懐かしく思っております。医師としてはまだ未熟な点多々ございますが、堀部先生のご指導の下、猪突猛進で頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



整形外科 **齊藤 満** (さいとう みつる)

この度4月より再び高山赤十字病院にお世話になることになりました齊藤と申します。前回は11年ほど前のまだ若い頃にお世話になったこの病院で勤務できることを嬉しく思っております。そして前回お世話になった先生方がまだたくさんみえるのもまた嬉しく思いました。この飛騨地区の医療に少しでも貢献できるように精一杯努力いたしますのでよろしくお願いいたします。



整形外科 **藏満 紀成** (くらみつ のりしげ)

彦根市立病院から来ました。岐阜市出身ですが、高山での生活は初めてになります。明るく、丁寧に、どんなことでも気軽に相談していただける医療を心がけます。若手として、整形外科を盛り上げていけるように頑張ります。至らないこともあるかと思いますが、精一杯頑張りますので宜しくお願い致します。



外科 **洞口 岳** (ほらぐち たけし)

4月から外科で働かせていただくことになりました、洞口岳と申します。初期研修より3年間、名古屋第二赤十字病院で勤務しておりました。高山生まれの自分にとって10年ぶりに高山で生活するにあたり、高山日赤で新たな生活をスタート出来ることをうれしく思います。皆様どうぞ宜しくお願い致します。



泌尿器科 **亀山 紘司** (かめやま こうじ)

このたび岐阜大学医学部附属病院より赴任致しました。飛騨地域の医療に少しでも貢献できるよう努力して参ります。この地域に住むことは初めてですが、風光明媚な高山を楽しもうと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



小児科 **星 みゆき** (ほし みゆき)

岐阜県総合医療センターより赴任致しました星と申します。初期研修の2年間に大変お世話になった病院でまた働かせて頂けることになり、非常に光栄に思っております。以前より少しは成長した姿をお見せできる様、また少しでも飛騨地域の皆様に恩返しできるよう努めて参りますので、今後ともよろしくお願い致します。



放射線科 **齊藤 聡子** (さいとう あきこ)

岐阜県総合医療センターより赴任しました。研修医の頃にお世話になり、10年を経て再び勤務させていただくことになりました。未熟者ではありますが、少しでも飛騨の医療に貢献できるよう精進したいと思います。何卒ご指導の程お願い申し上げます。



研修医 **上野 美佳** (うえの みか)

4月より初期研修医として勤務させていただくこととなりました。生まれ育った飛騨高山の地で、医師としての新たなスタートを切ることができるのを大変嬉しく思っております。二年間を通して、多くのことを学び、少しでも飛騨地域の医療に貢献できるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



研修医 **上谷 遼** (かみだに りょう)

はじめまして。岐阜大学を卒業し、新年度より初期臨床研修医としてお世話になります。心安らぐ地元飛騨で、心温かい診療が出来るよう精進したいと思います。

至らぬ点が多々あるかと思いますが、精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。



研修医 **児玉 一貴** (こだま かずき)

栃木県の自治医科大学を卒業し、4月より初期臨床研修医としてお世話になります児玉一貴と申します。高山赤十字病院で多くの方とふれあい、日々勉強させていただき、一医療従事者として高山に貢献できるよう頑張ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



研修医 **小林 結実** (こばやし ゆみ)

岐阜大学を卒業しました小林結実と申します。高山赤十字病院へ見学に伺った際に感じた温かな雰囲気や先生方のご指導の熱心さ、広範な地域を担う医療に惹かれて志望しました。まだ少ししか生活していませんが風情にあふれるこの町で働けることを嬉しく思います。未熟な限りですが、精一杯誠実に努めていきたいと思ひます。



研修医 **佐原 寛隆** (さはら ひろたか)

はじめまして。初期臨床研修医の佐原寛隆と申します。先日まで学生でしたが今回研修医となることが出来、飛騨に来たばかりです。出自は飛騨と無縁ですが、学生時代訪れた当地に魅力を感じてあえてこちらに来た次第です。卒業旅行では一ヶ月程度インドをめぐっておりました。南端にあるトリヴァンドラムから北上しバンガロール、ハンピを訪れ、次いで飛行機で飛んでコルカタ(以前のカルカッタ)に行きました。いずれの地でもヒトの多様性を知ることとなり、いわゆる「外の世界」を知ることができました。飛騨にも外国の方々が多数観光で訪れており、高山赤十字病院にも受診されることがあるようです。インターナショナルな環境にこれからも挑戦できていけたら幸いかと思います。どうぞよろしくお願い致します。



研修医 **坂東 直樹** (ばんどう なおき)

4月から臨床研修医として高山赤十字病院で働く坂東直樹と申します。4月といえども寒い日が続く中、高山での新生活が始まりましたが、高山で暮らす人々は温かい心を持つ人が多いと感じています。医師としての生活を始めて間もなく、まだまだ右も左もわかりませんが人の健康を守る一生懸命努力するのでよろしくお願いいたします。



研修医 **堀 裕太** (ほり ゆうた)

4月より初期臨床研修医として赴任しました堀裕太です。写真ではわかりませんが、身長188cm、体重88kgの大きな身体をしていますので、すぐに覚えていただけるかと思ひます。製薬会社勤務後に医師を志したのでほかの研修医よりも歳を重ねていますが、イチバン動く研修医を目指してがんばりますので、よろしくお願い致します。

高山赤十字病院 編

外国人患者対応マニュアル 発刊されました！

当院を受診した外国人患者は平成27年度が279人、平成28年度が2月迄で327人。当院の医療現場で積み上げてきた外国人患者対応のノウハウが、ギュッと詰まった本ができました。

外来受診だけでなく入院患者の受け入れ、薬局の対応など様々なシチュエーションで役に立つ頻出英語フレーズ・英語版服薬案内など、テキストとしても活用できる実践的な内容となっています。わたしたちの経験を当地で医療に従事される皆さまと共有することで、少しでも地域に貢献できればと願っています。どうぞ、スタッフの健闘ぶりをご笑話ください！



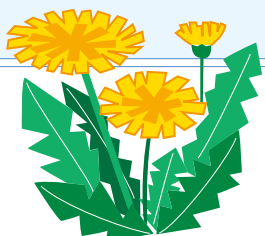
監修 棚橋 忍
編集 竹中 勝信
定価 3,780円 (税込)
(本体 3,500円+税)
英文書類ダウンロードサービス付き

編集後記

寒く長い冬を越え、待ち遠しく思っていた暖かな春がやってきました。今年度、地域連携課は院内の配置変えがあり、新しい場所・新しいメンバーでスタートしました。変化の多かった新年度の始まり！さて、どんな年になるのでしょうか？とても楽しみです。

今後とも、宜しく願いいたします。

地域連携課 事務 中家 友美



日本赤十字社

高山赤十字病院
地域連携課

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

〒506-8550 岐阜県高山市天満町3丁目11番地
TEL : 0577-35-1880 FAX : 0577-32-1165
メールアドレス byoshin@takayama.jrc.or.jp
ホームページ <http://www.takayama.jrc.or.jp/>